

## CE-6000 技術仕様書

## 一、機器型番

1、部品コード

CE-6001n-500V500A-IG

## 二、チャンネル情報

1、チャンネル数	各キャビネット チャンネル数	1
2、メインチャンネル	チャンネル特徴	CC-CV 定電流源と定電圧源はダブルクローズループ構造を採用する
	チャンネル制御 モード	独立制御
	チャンネル並列	最大で4チャンネルの並列接続をサポートし、並列接続後はパルスとシミュレーションテストをサポートしない

## 三、入力パラメータ

1、入力電源		AC380V±10% 50/60±5Hz
2、力率		≥99% (フルロード)
3、THDi		≤5% (フルロード)
4、入力抵抗		≥1MΩ
5、入力電力		277.8KW
6、入力電流		422.1 A/各位相
7、全機効率(Max)		94%
8、ノイズ		≤75dB
9、電圧電流検測サンプリング		4線接続 (充放電同一口)

10、パワー制御のモジュールタイプ		IGBT
11、入力電源接続方式		三相四線
12、保護		サージ保護、アイランド保護、過 / 欠頻度保護、過 / 欠圧保護、欠相保護など

#### 四、機能と性能指標

1、電圧	各チャンネル測定範囲	充電:0V~500V 放電:10V~500V
	最低放電電圧	10V
	精度	±0.02% of FS
	解像度	24bit
	各チャンネル測定範囲	2.5A~500A
2、電流	精度（独立レンジ）	±0.05% of FS
	定電圧カットオフ電流	500mA
	解像度	24bit
	単一チャンネル出力電力	250KW
3、パワー	全機出力電力	250KW
	電流応答時間	≤5ms
4、時間	電流変換時間	≤10ms
	最小ステップ時	0.1s

	間	
5、充放電モード	充放電モード	定電流充電、定電圧充電、定電流定電圧充電（定電流から定電圧へのスムーズな遷移により、電流のスパイクと大電流が電池に与える影響を防止し、電池を効果的に保護できる）、定電力充電
		定電流放電、定電圧放電、定電力放電、定抵抗放電
	カットオフ条件	電圧、電流、相対時間、容量、 $-\Delta V$
6、実車走行シミュレーションステップ	充電モード	電流、パワー
	放電モード	電流、パワー
	切替	充電から放電への連続切替をサポートする
	カットオフ条件	時間、番号
	ダウンロードデータ量	最大に 100 万行数の動作状態のダウンロードをサポートする
7、パルスステップ	充電モード	電流、パワー
	放電モード	電流、パワー
	最小パルス幅	100ms
	パルス数	単一パルスステップは 32 個の異なるパルスをサポートできる
	充放電連続切替	1 つのパルスステップは充電から放電への連続切替を実現できる
	カットオフ条件	電圧、相対時間
8、DCIR 直流内部抵抗測定		DCIR 計算のためのカスタムポイントの取得をサポートする
9、安全保護	ソフトウェア保	電源喪失データ保護

	護	オフラインテスト機能がある 設定可能なパラメータには：電圧下限、電圧上限、電流下限、電流上限、遅延時間
	ハードウェア保護	逆接保護、過電圧保護、過電流保護、過温保護など

## 五、データの管理と分析

1、ステップ設定方式		テーブル編集
2、データ記録	記録条件	最小時間間隔： 10ms（補助チャンネル接続時は 100 ms）
		最小電圧間隔： 1V
	最小電流間隔： 1A	
	記録頻度	100Hz（補助チャンネル接続時は 10Hz）
3、データベース		MySQL データベースを使用してテストデータを管理する
4、データ出力方式		Excel、Txt
5、曲線種類		カスタムグラフィックス、4つのY軸
6、バーコードスキャン		電池バーコードを使用してバーコードスキャン機能を実現できる
		履歴データの管理と追跡

## 六、通信方式

1、上位機通信方式		TCP/IP プロトコルに基づく
2、通信インターフェース		イーサネット
3、下位機通信ポート		1M 帯域幅
4、上位機通信ポート		10M～100M 自動適応

ート		
5、ネットワーク方式		スイッチおよびルーターを使用してローカルエリアネットワークを構築する
6、通信拡張（オプション）		CAN、RS485 通信および BMS 通信をサポートする； DBC 構成機能を備えている；
<b>七、環境要求、サイズ、重量</b>		
1、作業温度		-10°C~40°C（25±10°C範囲内、計測精度を保証できる； 精度ドリフト 0.005% F.S. /°C
2、保存温度		-20°C~50°C
3、作業環境相対湿度範囲		≤70% RH（結露なし）
4、保存環境相対湿度範囲		≤80% RH（結露なし）
5、装置サイズ W*D*H		/
6、重量		/
7、装置外観（参考用）		

<b>八、AUX 補助テストシステム（オプション）</b>		
1、温度補助チャンネル	温度範囲	サーミスタ: $-30^{\circ}\text{C}\sim 120^{\circ}\text{C}$
		熱電対: $-200^{\circ}\text{C}\sim 260^{\circ}\text{C}$
	温度精度	$\pm 1^{\circ}\text{C}$ （線の長さ: 2m以内）
	温度解像度	$0.1^{\circ}\text{C}$
2、電圧補助チャンネル	電圧範囲	$0\text{V}\sim 5\text{V}$
	電圧精度	$\pm 0.1\%$ of FS
	電圧解像度	$0.1\text{mV}$
3、AUX 紹介	主に電池のテストプロセス中に表面温度および極端温度の監視に使用されます。高いテスト精度を持ち、テストデータは主電圧および電流データにバインドできます。同時に、測定される温度はプロセスステップの制御条件および保護条件として使用できます。	